

## 「赦せない」という生き方からの解放

立石尚志

「赦せない！」・・・姉のしたことを赦せなかった妹はその死の床で、まわりの人たちに自分の死を決して姉には知らせるな、と言い残して死んだそうです。実の妹の死を姉が知ったのは妹の死からなんと二年も経ってから・・・これは本当にあった話しとのことですが、「赦しの無さ」とは何とも悲しいものではないでしょうか。赦しが無い家庭や人間関係というものは、明るさがなく、黒く重たく、邪悪なものがよどんでいます。そのような状況がいやで、自分は少なくとも「**赦せるようになりたい!**」「**赦しに生きたい!**」と思っておられる方もいらっしゃると思います。どうすればいいのでしょうか。

### ● 7回まで? いや、7を70倍するまで赦しなさい

キリストの一番弟子ペテロには、気が合わず、いつもぶつかっている弟子仲間がいて、「もう赦せん!」と思う出来事が重なっていたのかも知れません。彼はある時、ついに堪えられなくなって、「**主よ、兄弟が私に対して罪を犯した場合、何度まで赦すべきでしょうか。七度まででしょうか?**」とイエスに訴えました。「三度までは赦せ」というラビ(ユダヤ教師)たちの教えがある中、ペテロが「七回」を持ち出したのは、かなり頑張っ、良い人間ぶりを見せてのことでしたが、それに対するイエスの答えはペテロの考えていた赦しの範囲をまったく越えてしまう7×7=490回でした。続けてイエスは、たとえ話をういて、人を赦すための土台について教えられたのです。

### ● 「赦さなかったしもべ」のたとえ マタイ18:21-35

一万タラント(今なら6千億円)の借りのあるしもべが清算のために王の前に連れてこられました。返す見込みがないので王は、

持物も家族も、自分自身をも全部売って返済するように命じたところ、彼は返済を待ってくださいと必死に王に懇願したので、王は彼を可哀想に思って、彼を赦し、なんとその借金をすべて帳消しにしてやったのです。何と寛大な王でしょうか!…しかし…そのしもべはその帰り道、同じしもべ仲間と鉢合わせするのです。仲間は彼に百デナリ(百万円)の借りがあったのですが、彼はその人をつかまえ、首を絞めて『借金返せ!』と言い、懇願されたにも関わらず、その人を牢屋にぶち込んだのです。その事を聞いた王は、彼に向かって『**悪いやつだ。お前があんなに頼んだからこそ借金全部を赦してやったのだ。私がお前を憐れんでやったように、お前も仲間を憐れんでやるべきではなかったか?**』と言って、彼を牢に投げ入れた。・・・これがそのたとえです。

### ● 私たちの罪の大きさと神の赦しの大きさ

たとえの大切なポイントは1万タラントと百デナリの金額の差にあります。イエスが一万タラント(6千億円)という巨額を用いたのは、私たちが神に対して犯して来た罪、犯し続けている罪の大きさを表すためでした。創造主であり、当然礼拝されるべき神を崇めず、感謝もしない罪、神からの預かりものである自分の命を自分勝手に用いてきた罪、自己中心になり、隣人をさげすみ、隣人に不当な仕打ちをしてきた全ての罪に対する償いの総額はもはや払い切れないものだと言っているのです。そして、それにも関わらず、その罪を全て赦す、神の赦しがいかに大きいか、しかし、同時に神の赦しがいかに大きいために、現実感が乏しく、ピンと来ない可能性があることもキリストは語ったのです。(裏面に続きます)

## 神との出会い

和泉宏典さん (グリニッチ教会教員)

●私が洗礼を受けたのはアメリカ留学中のことでした。当時私は8年掛かるカイロプラクティックの大学に在籍しておりましたが、卒業まで1年というところでその学校が、突然、政治上の問題でカイロプラクターの学位授与の資格を国から剥奪されることになりました。当然、同期の学生達は他の学校に転校して行ったのですが、それが私には許されませんでした。私はインターナショナル生徒として唯一人、学費ローンを受けていたからです。週末のアルバイトのわずかな収入と、退職した両親からの支援を私は受けていましたが、私立大の学費は非常に高く、学校からのローン無しでは勉強を続けることは不可能でした。ここまでがむしゃらに突っ走ってきて、ようやく出口が見えたところで、道が完全に閉ざされたように感じました。

●この頃までに私はアトランタにあるウェストミンスター日本人教会に通うようになっており、そこで私は初めて祈ることを学ばされたのです。どうにもならない状況の中、私に出来ることは神様に頼ることだけでした。学校の駐車場はガラガラになり、まるで夏休みに学校に来ているようでした。先生たちも「まだいるのか、早く転校しろ」と学生達に促している始末でした。

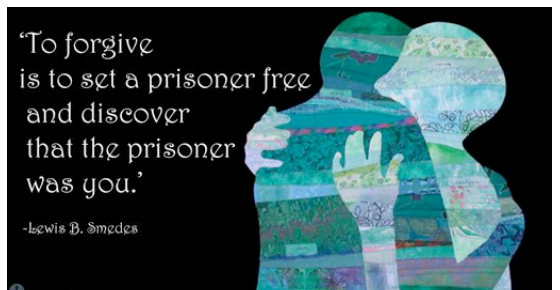
●人生のどん底にあると感じていたそのような時に私は洗礼を受けました。受洗後も心が晴れることはありませんでしたが、自分でもがくことが無駄であることには気づいていましたから、尚、ひざまずいて毎日祈っていました。洗礼は2002年の12月に受けましたが、私の卒業予定は翌年の3月でした。そこまですべて学校が存続するかどうか不確かな状態であり、学業は終え

たととしても、学校が国より認定されていないためカイロプラクターのライセンスが取得できない状態でした。卒業証書はまさに“紙切れ同然”の価値しかありませんでした。

●しかし奇跡が起きたのです。卒業の1ヶ月前に、1年にわたった裁判の結果が下り、学校の認定が回復されることになり、卒業後にライセンス取得が可能な状態に戻ったのです。慌てふためいて転校していった同期の学生達は、引越しや単位のトランスファーの関係で平均3万から4万ドルの金銭的ロスがあったそうです。一方、学校に居残った私は誰よりも早く卒業し、金銭的ロスは全くないどころか、借りたローンのお金も半額免除という大きなおまけをもらう事にまでなりました。ハレルヤ!

●このような試練にでも会わない限り、自分の力を過信し、誰の助けも要らないと豪語する私のような高慢な者が神様に振り向くことはあり得なかったと思います。今も色々な試練が日々ありますが、かつてと違うのは、今では全ての出来事が神様の計画の中にあるという確信です。神様が米国における日本人教会を通して私を導いてくださったことも感謝しています。これからも私たちの教会を含め、海外日本人教会が神様によって大きく用いられることを願っています。

※ 和泉さんはジョージア州で信仰を持たれ、2010年にNYで開業されました。この地域唯一の日本語のカイロプラクティック診療所として良い働きをされています。背骨矯正のみでなく生活全般に渡る健康指導をしてくださっており多くの方が助けられています。グリニッチ教会でも昨年より和泉さんの「健康講座」を行っています。



(一面からの続き) ● **百万円はピンと来る痛み**

6千億は確かにピンと来ません。しかし百万ならどうでしょう。実質的な損失、被害を感じる金額ではないでしょうか。他者が自分に対して行った悪、赦し難さを感じる行為、実際に痛みを感じる言動、トラウマとなっている心の傷、生活に影響が出ている損失を、イエスは日当百日分という金額で表現したのです。このような実質的な損失を赦すことこそ、私たちが日常生活の中で一番苦悩するところ、葛藤するところではないでしょうか。

● **「赦せる人間」になるには、まず自分が「赦された存在」であることを知る必要があります**

最初に戻り、あなたは赦すことのできる生き方を本当に願っているでしょうか。もしそうなら、その方法は、怒りを堪忍袋に溜め込むことではありません。堪忍袋は遅かれ早かれ爆発してしまいます。人を赦すためには、全く異なった原理・・・自分がまず赦されなければならない存在であることを知り、実際に神の赦しをいただく、ということが必要となるのです。

★聖書の一番大切なメッセージは、神が、罪から来る私たちの払い切れない負債を十字架上のキリストに全て負わせ、私たちが赦して下さった、ということです。

それゆえ神は、あなたが今に至るまで犯してきた外面的な罪も内面的な罪も全てご存知の上で「**そのままでもいいから、わたしのところに来なさい。そして十字架を見上げ、わたしのひとり子イエスがあなたの罰を引き受けたことを信じなさい。そうすれば平安が来ます。**」と言われるのです。もし、あなたが「**神さま、イエス様を信じます。私の罪をすべて赦してください、感謝します。これから神さまに従います。**」と告白して、一歩前に進みだすなら、神は、必

ず約束通り、罪の赦しの確信を与え、新しい命に踏み出させてくださるのです。このように、自分自身がまず赦された者となること、これが人を赦すための一番の土台です。

● **具体的に人を赦すには・・・**

百万、千万円相当の「赦せない」状況は必ず起きて来ますが、では、その時に用いるべき聖書のガイドラインは何でしょうか。

1) 先ず一万タラントのたとえを思い出し、自分に対する神の豊かな赦しの恵みを思い起こすことです。その上で、自分が相手を赦すことは、神が下さった赦しの大きさゆえに当然なのだ、と知的に同意し、理性的に赦しましょう。

2) 「**神がキリストにおいてあなたがたを赦して下さったように、互いに赦し合いなさい。エペソ4:32**」とは神さまの命令です。ですから、自分の気持ちがまだついて来なくても、従順が先です。相手の赦しを宣言し、意志的に赦すのです。神に「あの人を赦しました」と報告し、相手に対しても「赦します」と言っているのです。この段階で大切なのは、赦したという事実を自分の歴史の中に刻むことなのです。

3) 最後が私たちの感情です。感情が癒えるには時間がかかることが少なくありません。受けた痛みは現実的な心の生傷だからです。そこで、人のしたことが思い出され、感情がうずく時、自分の歴史に刻まれた「赦した事実」に立ち戻り、神さまに「**まだ痛みます。どうぞ心を癒してください**」と祈り続けましょう。かさぶたが落ちるように、神さまは私たちが感情的にも赦せるように必ずして下さいませ。

★ **神さまの命令に従う人には神さまは必ず助けを下さいます。私たちは必ず赦せる人になることができるのです。■**

■ **2015年 春から夏の集会・行事予定** ■

※ 下記以外にも週の間、入門クラス、聖書の学び会が行われています。お問い合わせください。

【定例集会】

- ★ 日曜礼拝／10:30～12:00  
礼拝前 グループ会／9:45-10:20
- ★ ハリソン火曜礼拝／毎週 10:00～  
場所：ハリソン長老教会 7月半ばまで
- ★ 祈り会／水曜日 10:00～12:00

【各種集会】

- ★ スタンフォード 聖書を読む会  
隔週水曜午後 1:15 場所：井上宅
- ★ ハートフォード 聖書を読む会  
隔週月曜午前 10:00  
毎週木曜午前 場所：お問合せください

★ クィーンズ家庭集会

月1回土曜夜 7～9時 場所：要問合せ

★ マウントキスコ 聖書を読む会

毎週水曜 8:00pm 場所：平野宅

★ ビジネススピーブル・バイブル・フェローシップ

金曜日 7:45pm 場所：教会図書室

● **ウェルカム礼拝 5/31(日)、6/28(日)、7/26(日) 10:30AM～12:00AM**

毎回信仰生活の実体験の話し、また聖書の入門的なメッセージを行っています。来会をお待ちしています！

● **春のゴスペルコンサート 5/17(日) 11:30AM～12:30PM 大礼拝堂にて**

ティム・ライリーが率いる日本人女性たちによるゴスペルクワイアのパワフル・コンサートです！

● **Dr.和泉の春の健康講座 4/28(火)、5/26(火) 午後12:30～**

テーマ： 4月28日/体幹筋について、5月26日/健康診断セカンドオピニオン

● **ハリソン礼拝 7/21(火)まで 毎週 10:00AM～ Harrison Presbyterian Churchにて**

場所： Harrison Presbyterian Church address: 181 Harrison Ave. Harrison NY 10528

ハリソン地区で毎週、礼拝を行っています。牧師の留守のため、メッセージ・テープを聞きながら7/21まで行います。

● **ハリソン英会話クラス 7/28(火)より 毎週 10:00AM～ Harrison Presbyterian Churchにて**

7/28以降、ハリソン礼拝はしばらくお休みし、今年は牧師の留守を勤めてくださるロン&ジョーン・ストーリー元宣教師夫妻による楽しく、役立つ無料の英会話クラスを行います。7月28日から10月いっぱいまで行います。

● **夏の子供バイブルキャンプ 8/25(火)～8/27(木) 9:00AM～2:00PM**

今年もオール日本語による夏の子供バイブルキャンプを行います！対象：キンダーから小学5年生まで。

★☆☆以上、詳しくは教会のウェブページにチラシ、案内がありますので、そちらをご参照ください。

《教会住所》グリニッチ福音キリスト教会 (Japanese Gospel Church of Greenwich)、牧師 立石尚志

c/o St. Paul Ev. Lutheran Church, 286 Delavan Ave. Greenwich, CT 06830 website: [www.jgclmi.com](http://www.jgclmi.com)

《問い合わせ》教会 TEL/FAX(203) 531-6450、牧師宅 TEL/FAX (203) 531-1609, e-mail: [church@jgclmi.com](mailto:church@jgclmi.com)

